

「震災5年間の歩み」について

<市長コメント>

平成23年3月11日に発生した東日本大震災により、未曾有の被害を受けてから、早や5年2か月が経過しました。

これまで、全国や世界中の皆様から心温まる、物心両面にわたる御支援、御協力を頂き、改めて御礼を申し上げる次第であります。

さて、復興期間の折り返しを迎えましたが、これまで生活再建の基礎となる「住まいの再建」を全力で取り組んでまいりました。

昨年度末までに、新市街地のまちびらきを開催し、また、復興公営住宅の完成及び半島部各地区における防災集団移転促進事業による宅地供給が大きく前進しました。

また、仙石東北ラインの開通や石巻あゆみ野駅の開業、水産物地方卸売市場石巻売場及び牡鹿売場の完成、更に、本年9月には石巻市立病院の診療開始など、5年間で本市の復旧・復興事業は着実に進んできております。

復興状況につきましては、本市のホームページ上に「東日本大震災からの復興」を掲載し、毎月更新をかけて皆様に広

く周知してまいりましたが、今般、これまでの取り組みの総括とこれからの復興について、「5年間の歩み」として2種類の冊子を作成しました。

1つは、視察対応などに使用し、もう1つは、関係機関に配布し周知するとともに、各地区の情報交流館に配布して、できるだけ多くの方々に見ていただけるようにいたしました。